

某大学 様

〈主な利用シーン〉
学会発表／講演会／講義・授業



※上記写真は利用イメージで、実際の運用シーンではありません。

■導入の経緯と課題

- ・学会発表や講演の際に、レーザーポインタで説明箇所を示したり、改頁操作をするのが煩わしいと感じることが多く、もっと簡単に操作できるプレゼンテーションツールを探していた。
- ・電子ボードの場合はサイズに制約があり、大教室では使用できなかった。
- ・前に出て発表することが苦手な学生にも、自分の意見を発言させる場を持たせたかった。

■導入による効果

- ・学会発表などの大ホールでの講演の際に、手元の専用資料にデジタルペンで記入することで説明箇所が示せたり、改頁などの操作もPCを触らずに行なえて大変便利になった。
- ・学生にデジタルペンと専用資料を持たせることで、自席から自分の意見を発言させることが可能になった。

操作性up

わかり易さ／インパクト

全員参加(手元資料からのアクセス可)

システムの構成・機能については裏面をご参照ください。

本製品の利用イメージについては、右記URLにて動画でご紹介しております。<http://www.dnp.co.jp/bf/digitalpen/main/index.html>

■適用シーン

■電子黒板として

教室のどこにいても、手元の資料に書いた内容をリアルタイムにスクリーンに投影できるため、生徒の方を向いたまま、また机の間を歩きながらの板書も可能になります。

■板書支援ツールとして

先生は、用意した資料に補足しながら説明したり、指導要領に記載されたポイントや解説を手元資料に補記しておくなど、電子黒板を使った授業が簡単に実現できます。

■授業支援ツールとして

何人かの生徒に、席に座ったままで配布資料から発表させることが可能になります。

※生徒全員の解答をリアルタイムに集約する場合は、別途弊社「OpenNOTE」の利用をお勧めします。

■利用者の声

学生が記入

穴埋め問題の回答の際、学生にOpenSTAGE用ペンで書かせて発表させます。自席から回答を書かせて発表させられるので、授業時間を効率的に使えます。

(某大学 理学部教授、某大学 外国語学部教授、某大学 法学部教授、他)

最近の学生は前にでて発表するのが嫌がるからね。これは使えます。

(某大学 経済学部教授、他)

先生が板書

PowerPointを利用した講義中に、PCからの画面切替操作なしで板書ができるので便利です。

(某大学 工学部教授、某大学 工学部教授、某大学 理学部教授、他)

こんなに細かい手書き文字が入力できる電子ツールはなかったですね。

(某大学 生命工学部教授、他)

遠隔授業

英文添削の授業で、地方キャンパスの学生に対して在京の先生が教えることがあります。会話と同時に手書きコメントを伝えるには、遠隔会議システムだけでは不十分なんですよ。

(某大学 国際部、他)

■パッケージ内容

製品構成

- ・デジタルペン ADP-301(1本)
- ・56"マグネットスクリーン(1枚)
- ・ソフトウェア インストールCD
- ・マーカーペン(2本)、専用イレーザー
- ・Bluetooth USBアダプタ

販売価格

・税込価格(本体価格):199,500円(190,000円)／式

※用紙からの記入をご希望の場合は、別途アト社認定のプリンタが必要です。

認定機種については別途お問い合わせください。

※デジタルペンについては、適宜追加購入が可能です。

機能

本ソフトウェアでは、以下の2モードをご利用いただけます。

マウスモード

デジタルペンをマウスの代わりに使用することができるモードです。お持ちの描画機能のあるソフトウェア上でご利用いただけます。

プレゼンテーションモード

専用ビューアに資料を表示し、手書きのコメントを記入したり、画像を挿入したりすることができるモードです。

いかなる形式でも本紙の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。内容は2010年5月現在のものです。お断りなしに変更することがあります。

■お問い合わせ先

大日本印刷株式会社

CBS事業部 営業本部 デジタル・ネットワーク営業部

〒115-8001 東京都北区神谷3-8-1

TEL 03-5939-2783 FAX 03-5939-2829 <http://www.dnp.co.jp/>

受付時間 10:00~12:00/14:00~17:00 (土日祝日を除く)